

湖岸マラソン同時開催

自然首都
只見
Topic.1

第7回 トリムウォーク&トリムラン



▲3.5km をスタートする参加者の皆さん



ののむら まこと
野々村真さん

特別ゲスト



かざましんじ
風間深志さん



▲10kmの参加者と一緒走る特別ゲストの野々村真さん



▲入賞者に手渡された、合同会社ねっか制作の木製メダル

▲世界・ふしぎ発見!などのレギュラー番組で活躍。国内外のマラソン大会に出場

▲オートバイで史上初の南極・北極点に到達した冒険家。現在は地球元気村村長

6月17日、自分のペースで申告タイムを目指す競技「トリムウォーク&トリムラン」と速さを競う「湖岸マラソン」が只見雪むろまつり会場をメインに開催されました。コースは、只見駅前広場を発着地点に只見川河畔や只見湖周辺を巡る3・5km、6km、10kmのコースで行われ、首都圏など町内外から約210名が参加しました。特別ゲストには、タレントの野々村真さんと冒険家の風間深志さんを迎え、野々村真さんが10kmコースに出場し、参加者と一緒に交流しながら走りまわりました。

今大会では、只見町の鈴木直記さん（上町）が誤差0秒というこれ以上ない好記録でトリム部門の総合優勝を飾りました。また、今回は仮装部門の参加者が多く、優勝を飾ったガチャピンのほか、仮面ライダーなどの姿が見られ、大会は大いに盛り上がりました。



▲各自のペースで楽しみながら歩く参加者の皆さん



▲野々村真さんとゴールを喜んだ仮装部門参加者の皆さん



▲表彰式で賞状やメダルなどを受け取ったトリム部門総合優勝の鈴木さん



▲雪むろ開封のために雪を掘り起こす子どもたち



▲約3ヵ月間雪むろの中で保存した野菜や酒類を取り出す皆さん



▲多くの来場者で賑わった雪むろまつり

自然首都
只見
Topic.2

雪むろ貯蔵の味を楽しむ

第4回 只見雪むろまつり



▲来場者に振るまった柏市産の大根や人参などの雪むろ野菜



▲餅つきに挑戦する児童



▲米焼酎ねっか、岩泉、どぶろくの試飲をする来場者の皆さん

トリムイベントと同日、只見駅前広場で「只見雪むろまつり」が開催され、約300名が来場しました。この雪むろは、今年2月に開催した「只見ふるさと雪まつり」の雪を再利用しているもので、中にはふるさと交流都市の千葉県柏市産の大根や人参などの野菜、町内産の米、そして米焼酎ねっかや岩泉、どぶろくなどの地酒を入れて約3ヵ月間貯蔵しました。

イベントでは、来場者と一緒に雪むろの雪を掘り起こし、雪むろ野菜の振る舞いや雪むろ地酒の試飲などを行ったほか、宝生流只見謡曲研究会松楓会による謡や町内高校生によるライブなど多くの催しが行われました。野菜や地酒などを味わった来場者からは「野菜が甘い」、「酒の味がまろやか」などの感想が聞かれ、多く並んだお店の味とともに、食を楽しんでいました。